医療経営士ニュース｜これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2026 10月号
Vol.188
毎月1回発行（通巻188号）
編集：日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会　〒104-0042　東京都中央区入船3-8-7　ザ・ロワイヤルビル５階　TEL.03-3553-2906　http://www.JMMPA.jp/

第15回「全国医療経営士実践研究大会」東京大会

大会運営委員長からのメッセージ
社会性豊かな医療の実現に向けて実りのある大会に

11月21日・22日の両日にわたって開催される第15回「全国医療経営士実践研究大会」東京大会。参加エントリーも日々増えてきており、大会への期待も高まるなか、大会運営委員長を務める小川眞史氏からのメッセージを掲載する。

小川眞史氏
特定非営利活動法人臨床検査支援協会理事、元株式会社エスアールエル取締役会長・代表取締役社長、一般社団法人日本医療経営実践協会副代表理事

同じ志を持つ仲間の存在を確かめ合う機会に

第15回全国医療経営士実践研究大会東京大会の大会運営委員長を務めさせていただく小川眞史です。東京での開催は今回が3度目となりますが、前回2020年の東京開催はコロナ禍のため無観客での開催であり、会場にお客様を入れての開催は2012年の第1回大会以来14年ぶりとなります。

現在、医療経営士の会員数は1万1000人を超えています。組織も大きくなり、医療界においても存在を認められつつありますが、大切なのは一人ひとりの医療経営士の方々が、それぞれの勤務先で実力を発揮できるような場面をどう作っていくのかです。そのためには医療経営士同士の横のつながりのなかで、情報交換をしていただく場も大切です。

私は民間企業の出身ですが、よく社員には「人との接触面積を広げなさい」「いろいろな人と会いなさい」と言ってきました。職種も立場も全く異なる人と話をすると、視野が広がりますし、プラスになることが多くあります。そういう中でいかにネットワークを作れるかが、自分自身の成長につながっていきます。

医療経営士の資格を持っているということは、病院勤務者であろうが企業勤務者であろうが、「医療経営士」という共通語を持っているということでありません。「病院の経営を良くしたい」という想いはおそらく皆さん同じでしょう。全国大会は、「同じ志を持って歩んでいる仲間がいるんだ」ということを実感できる、自分は独りぼっちではないと気づくことのできる、大切な場所だと思っています。医療経営士の皆さまにはぜひ会場に足を運んでいただきたいと考えています。

社会性豊かな医療をどう実現させるのか

本大会のテーマは「地域とともに歩む社会性豊かな医療の実現――病院経営が危機的状況にある今こそ、医療経営士は一致団結し、使命感を持って地域医療の崩壊をくい止めよう！」です。「社会性が豊かである」ということは、医療や教育、生活の全てを含めて地域全体が充実していて、安心して住むことができ、住んでいる人の満足度が高いということでしょう。医療はそのための重要な要素の1つですが、医療だけがよくても生活する方の心が豊かになるわけではありません。

特に地方ではこれから人口減少、高齢化が急激に進みます。そのなかで「社会性の豊かな医療」をどう実現していくのか。この2日間の大会を通して、皆さまの叡智を結集し、大きな課題への解決策を考えていくことができれば幸いです。

第15回 全国医療経営士実践研究大会 東京大会

開催日
2026年
11月21日土
22日日

大会テーマ
地域とともに歩む社会性豊かな医療の実現
――病院経営が危機的状況にある今こそ、医療経営士は一致団結し、使命感を持って地域医療の崩壊をくい止めよう！

会場　ステーションコンファレンス東京

参加申込は大会特設サイトから受付中

【お問い合わせ先】　一般社団法人日本医療経営実践協会事務局　☎03-3553-2906　taikai@jmmpa.jp

INTERVIEW | 関西医療経営勉強会 高比良篤氏に聞く

研究会同士のコラボレーションで医療経営士の活動を活性化

全国で医療経営士による自主研究会が活発に活動するなか、11月13日(金)、関西医療経営勉強会、北陸医療経営士WEB勉強会、みやぎ仙台ネットワークの3つの勉強会が合同で勉強会を開催する。本企画の中心となった高比良篤氏(freee株式会社)にお話を伺った。

研究会活動の進化に向け3つの勉強会がコラボ

今回の3勉強会によるコラボレーションについては、東北支部みやぎ仙台ネットワークの代表である佐竹直也さん(医療法人松田会)と、北陸医療経営士WEB勉強会の中神勇輝さん(医療法人真生会真生会富山病院)との話のなかから生まれたものです。

もともと医療経営士同士いろいろな学会等でも顔は合わせていて、話をする機会はありました。お互いの研究会の話などもしているなかで、「そろそろコラボレーションとかやりたいですね」といった話を少ししてたんです。

どこの研究会もそうだとは思うのですが、活動を続けていくなかで、「参加者が固定してきて変化が生まれない」「新しいテーマや企画がなくマンネリ気味」といった課題が出てきます。そういうときに他の研究会とのコラボレーションは刺激にもなりますし、新たなモチベーションにもなります。

具体的に話を進めようと相談したところ、お2人とも喜んで協力していただき、実現することになりました。今回の合同セミナーでは、佐竹さん、中神さんと私の3人がそれぞれ話すことになっています。

私は来年度に行われる介護報酬改定について、今どのような議論が進んでいて、どうなりそうか、という話をさせてもらいます。佐竹さんは、最近自身の法人の医師採用で成功されているので、そのテーマでお話しいただきます。中神さんには、もともと医事課をはじめとした事務職の研修コンテンツをお持ちなので、そこから出せるものを持ってきていただくことになっています。

各勉強会、それぞれのメンバーが今取り組んでいる内容をお伝えした上で意見交換できればと考えています。

協会の支援も得ながらさらなる活動拡大へ

今回登壇される佐竹さんや中神さんのように、医療経営士のなかには発信力のある方や広いネットワークを持っている方も少なくありません。そうした方々とうまく連携していくことができれば、医療経営士の活動もさらに広がっていく可能性があると思っています。外部との連携強化と活動の拡大については、日本医療経営実践協会にも期待したい部分です。

ほかにも、お勧めの講師に関する情報が共有できるような仕組みがあるといいなと思っています。研究会を企画する側として、誰を講師として呼ぶかは大きな問題です。何度が開催しているとどうしてもネタ切れになってしまうので、そういうときに、「あそこの医療法人の事務長さんはスゴいよ」「あの病院の院長の話は面白いよ」といった情報をお互いに共有できるといいですよね。加えてどこに打診すればよいのかというところまでわかると、運営側にとってはメリットが大きいと思うので、ぜひご検討いただきたいです。

協会にはいろいろな媒体があり、発信力・集客力もあります。より効果的な活用についてもまだまだ可能性があると思います。

現在、他の地域の方々とも「何かやりましょう」というお話をしています。まだ具体的にどうこうという段階ではないのですが、これからもお互いの研究会にとってプラスになるような形で、連携していきたいと思っていますし、それが医療経営士の活動において、さらなる活性化につながることを期待しています。

医療経営士3地域合同WEBセミナー

【日　時】2026年11月13日(金)19:00~20:30
【形　式】オンライン(ZOOM)
【プログラム】
- 第1部「今押さえておくべき令和9年介護報酬改定のポイント」高比良篤(freee株式会社)
- 第2部「成長とキャリアの分岐点」中神勇輝(医療法人真生会真生会富山病院)
- 第3部「医師採用が変われば病院が変わる」佐竹直也(医療法人松田会)

【参加費】無料
【主　催】日本医療経営実践協会関西支部・北陸支部・東北支部
【お問い合わせ】社会医療法人生長会府中病院 地域医療連携室 前田哲 Sat_maeda@seichokaiu.or.jp

お申し込みはコチラから➡

最新医療経営
最新情報を踏まえ新たな病院像を描く「経営の時代」の羅針盤
PHASE3 フェイズ・スリー
11月号 好評発売中

特集 急増する外国人患者に備えよ! 医療国際化の新視点

コロナ禍で落ち込んだインバウンド需要の回復もあり、国内の医療機関に来院する外国人患者が増加しています。一部の病院では外国人患者の受診が「日常風景」になりつつある一方、言葉の壁や医療制度の違いによるトラブル、未収金問題などに苦慮する病院も少なくありません。本特集では、現状や問題点を検証するとともに、それぞれの病院が講ずべき対策、職員の負担軽減につながるような外国人患者との向き合い方を考えます。

詳細・ご購入はコチラ

【お問い合わせ先】株式会社日本医療企画　☎03-3553-2885　http://www.jmp.co.jp

支部NEWS

九州支部

南九州支局研修会

医療ＤＸの第一人者から これからの医療のあり方を学ぶ

医療経営士南九州支局は10月9日(金)、ハイブリッド形式で研修会を開催、200名以上が参加した。慈恵医療科学大学教授の島井健一郎氏を講師に招き、医療ＤＸの最前線を学んだ研修会の模様をお伝えする。

激動する行政の流れを知り 何をすべきかを見定める

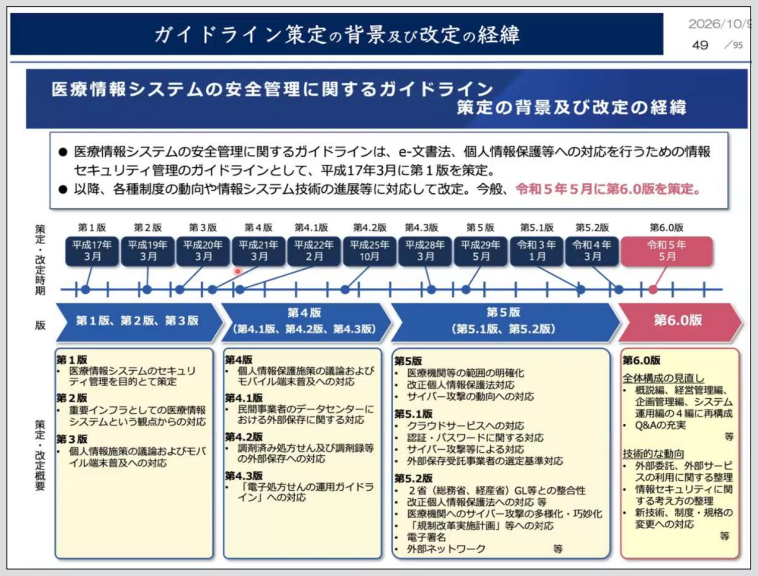
厚生労働省で医療DXの推進に携わってきた島井健一郎氏の講演テーマは「人口動態に踏まえた医療DX関連施設から見る医療経営」。島井氏は、まず講演の目的として、行政の施策を中心に激動する動きをまとめたハイライトを提示することで、「国の動きや施策の流れをつかみ、それぞれの地域をどう支えていくのかを考える一助にしていただきたい」と、その意図を伝えた。

電子カルテの普及と医療現場の実情について島井氏は「令和2年の調査結果で、病院においては57%に電子カルテが入っているという答えが出ており、医療機関間の情報のやり取りもデジタル前提に軸足が変わっている一方で、足元のシステムの実情を見ると病院の中でも部門ごとに設計思想が異なっているケースもある。特に大きな法人ではそれぞれの施設での設計方針が違うなど、本当に機能的になっているのか」と指摘し、数字と現実との乖離に警鐘を鳴らした。

地域医療連携推進法人が 今後のDXを進めるカギ

今後のDXの進め方について「これからは一つの医療機関ではなく、地域の複数の医療機関で役割分担を考える必要性が出てくる。地域のなかでも、一定程度のパッケージ化されたサービスを使うところと先駆的に考えるところ、といった機能分担も必要になってくるのではないか」と予見する島井氏。そういった動きを進めていくうえで地域医療連携推進法人の枠組みが有効だとし、「スキルの高いCIO（最高情報責任者）が地域連携推進法人側で動くことで各医療法人をサポートする形や、地域全体を支えるようなベンダーが地域連携推進法人本体とやり取りをして、そこの中に入ってる個々の医療法人も支えるというような形ができてくると、地域全体を面で支えることになる」と未来像を語った。さらにＡＩ活用においても、「地域連携推進法人のなかで共同活用するようなスキームに落とし込んでいくケースがこれから出てくるのではないか」と推察した。

最後に島井氏は、激動の時代にアンテナを張っておくことの重要性を強調。「『後でいいかな』と思って後回しにしてしまうと、気づいたらついていけないということになりかねない。適宜最新情報をウォッチしながら、『地域のどこに活かせるのか』を考えてほしい」と参加者に訴えた。



医療情報システムの安全管理に関するガイドラインの変遷とその経緯を解説する島井氏

医療経営士３級資格認定試験

医療経営士　資格認定試験　日程

試験日 2027年 2月14日

受験エントリー期間 2026年12月8日火～2027年1月14日木

受験料支払締切日 2027年1月15日金

※受験エントリーにはマイページへの登録が必要になります。詳しくは協会ホームページをご確認ください

第50回「医療経営士3級」

受験料 ※手数料別途	9,100円（税込）
試験方式	IBT（Internet Based Testing）方式
受験資格	年齢、学歴、国籍等の制約はありません
試験会場	ご自宅のPCを使用して受験できます（会場での実施はありません）

推奨環境のチェック等、詳細については協会ホームページをご確認ください。

受験エントリー 2026年12月8日木 開始!

同僚やお知り合いの方にご紹介ください

【お問い合わせ・お申し込み先】　一般社団法人日本医療経営実践協会事務局　☎03-3553-2906　http://www.JMMPA.jp/

事務局掲示板

第15回「全国大会」東京大会のポスターが完成
掲示していただける会員の方を募集中！

第15回「全国医療経営士実践研究大会」東京大会のポスター（B2サイズ）が出来上がりました。こちらを掲示していただける会員の方を募集します。イラストは今回もあおきてつお先生に描いていただきました。ご希望の方は「全国大会ポスター希望」と件名をつけ、お名前、認定登録番号、送付先住所、必要枚数を明記の上、下記メールアドレスまでご連絡ください。

【ポスターのお申込み】
E-mail：
taikai@conference-jmmpa.jp

会報誌『理論と実践』投稿募集中
自分の声を会員に届けよう

当協会が発行している会報誌『理論と実践』では、会員の皆さまからの投稿を募集しています。日頃の職務における疑問や悩み、業務改善へ向けたアイデア、病院経営や医療政策・制度に関する論文や問題提起等、内容は自由です。採用原稿については薄謝を進呈いたします。お気軽にご投稿ください。

【投稿に関するお問い合わせ先】 E-mail：info@jmmpa.jp

協会事務局からのお知らせ

会員登録内容変更手続き方法のご案内

住所・勤務先・氏名など、申請時の内容から変更が生じた場合は、登録情報の変更手続きが必要となります。以下の2通りの方法より、お手続きいただくことが出来ますのでご案内します。

1.「マイページ」を使って手続きをされる場合

■1「マイページ」をはじめてご利用される方
最初に、新規アカウントとパスワードのご登録が必要となります。
（登録したアカウントとパスワードは必ずお控えください）
※新規にアカウントを登録される際には、登録情報として、「氏名」「生年月日」「日中連絡先電話番号」「認定登録番号」が必要となります。

■2既にアカウントとパスワードをお持ちの方
「マイページ」へログインのうえ、内容変更のお手続きをお願いします。
［マイページ作成、ログイン等はこちらから］
⇒ https://www.jmmpa.jp/support/cat/

2.「正会員登録変更申請書」を使用する場合

下記URLより登録変更申請書をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、協会事務局までお送りください。
［登録変更申請書はこちらから］
⇒ https://www.jmmpa.jp/docs/20260319_tourokuhenkou.pdf

お問い合わせ先

一般社団法人日本医療経営実践協会 事務局
［Tel］03-3553-2906 ［E-mail］info@jmmpa.jp

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
10月30日（金）	北海道	15th道北医療経営ネットワークセミナー 物価高騰時代の医療経営～コスト削減策と持続可能性を考える	髙玉敬洋 氏（株式会社システム環境研究所 主席研究員・元札幌厚生病院事務部長）
11月13日（金）	東北・北陸・関西	医療経営士3地域合同WEBセミナー みやぎ仙台ネットワーク×北陸医療経営WEB勉強会×関西医療経営勉強会	高比良篤 氏（freee株式会社／医療経営士2級） 中神勇輝 氏（医療法人真生会真生会富山病院／医療経営士1級） 佐竹直也 氏（医療法人松田会／医療経営士2級）
11月20日（金）	関東	第65回神奈川研究会 「第８次医療計画を踏まえた 病院と介護の理想の連携とは？」	※参加者同士のディスカッション形式で開催
11月27日（金）	関東	第7回多摩研究会 コメディカルが経営を学ぶと仕事の景色はどう変わるのか？（全3回） 第2回　専門職の視点に、経営の視座を。 ―コメディカルが目指す、現場と経営の架け橋―	久松康代氏（医療法人社団永生会永生クリニック サービス支援課、臨床検査技師／医療経営士２級）
12月15日（火）	関東	神奈川研究会合格者のつどい	荒井ゆき氏（株式会社メディリリーフ代表取締役）
2027年1月24日（日）	東海	静岡県東部医療経営研究会 「医療、介護持続する経営を考えよう～損益計算書の概要と見方～」	田中賢司 氏（岡村記念病院／医療経営士2級）

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

開業支援・出店判断・融資審査のための診療圏分析クラウド
MAP-STAR Web 診療圏分析

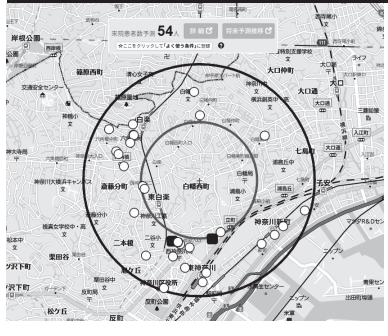
診療圏調査の
主観を根拠に変える。

医師への提案も、出店判断も、融資審査も。
データに基づく客観的な根拠が、意思決定の質を高めます。

1 根拠ある提案
客観データで提案力を向上
2 瞬時に分析
最短５秒で診療圏分析
3 ノウハウの再現
ベテランの分析を誰でも再現

提案に説得力を。
判断に確信を。

読者限定
お好きな場所の
サンプル報告書プレゼント
ybco.co.jp/ad



詳細・お問い合わせ
ybco.co.jp
TEL 045-432-9804
株式会社ワイ・ビー・シー